

青少年山の家のご利用にあたって

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご協力ください。

1. 利用定員について

□当面の間、利用者定員をおおむね240名、2団体までを目安に、受け入れを行います。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、利用条件を変更する場合や利用をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。

※人数を超過する場合でも、活動内容や活動場所により受け入れ可能な場合がありますので、別途ご相談ください。

2. 体調管理と感染防止対策について

□利用10日前から健康観察を行っていただき、体調不良等がある場合はご利用をお控えいただく場合があります。なお、本人または同居家族に利用7日前から発熱、のどの痛み、だるさなどの症状がある場合は来館をお控えください。利用中、急な発熱など体調の悪化が判明した場合は、速やかに施設職員に報告いただくとともに、帰宅等の対応をお願いします。

□利用時は、来館前・昼・就寝前・翌朝に検温を行ってください。

□十分な身体的距離（2m以上がめやす）が確保できない場合や会話をする場面ではマスクの着用をお願いします。気温が高い時や運動時などは、熱中症の対策を優先し、必要に応じてマスクを外すなど、団体内での適切な判断をお願いします。

□こまめな手洗い、うがいや手指消毒をお願いします。

3. 入退館に関すること、精算・打合せについて

□入退館は、原則として下記の時間となるようにご計画をお願いします。

①日帰り利用 入館午前10:00以降、午後5:00まで

②宿泊利用 入館午前10:00以降、翌午前9:30まで

※清掃・消毒作業のため、宿泊室の入室は午後0:00以降、退室は午前9:00までとします。

□入館時、ホワイエ（靴箱エリア）にて、設置された消毒液で手指消毒をお願いします。

□精算・打合せは、エントランスホールで実施します。

4. 食事提供について

□給食形式は中止し、利用者自身の盛り付けによるセルフサービス方式での提供とします。食堂利用者全員のマスク・使い捨て手袋の持ち込み、着用をお願いします。

□食事時間の十分な確保のため、汁物・ごはん・水については代表者による盛り付けとします。盛り付ける方は、頭部を覆うもの（三角巾など）・エプロン・使い捨て手袋の持ち込み、着用をお願いします。

□座席数は160席となります。160名を超える団体の場合、2回に分けて食事をしてください。

□団体ごとの貸し切り利用とするため、事前に利用時間帯を割り当てます。

□不要な接触や大声での会話はお控えください。

□食事終了後は、設置された消毒液で食堂テーブルの消毒をお願いします。

5. 宿泊室について※宿泊利用のみ対象

- 事前に利用する宿泊室を割り当てますので、1室あたり12名程度で調整をお願いします。
- 引率者控室の定員は1室あたり3名程度で調整をお願いします。
- 就寝時についても、十分な間隔をあけるようにしてください。
- 廊下戸やロフト小窓は適宜開放し、換気を確保してください。

6. トイレ・手洗い場の使用について

- 割り当てられたフロアのトイレを使用することを原則とし、他のフロアのトイレは使用をお控えください。
- 常設のジェットタオルは使用中止とします
- 洋式トイレをご利用の際はトイレのふたを閉めて水を流すよう、ご協力をお願いします。
- 混みあわないよう、団体内での調整をお願いします。

7. 入浴について※宿泊利用のみ対象

- 浴室の利用時間は、午後4:00から午後9:30までとなります。
※配慮が必要な方は、別途ご相談ください。
- 浴室は団体ごとの貸し切り利用とするため、事前に利用時間帯を割り当てます。
- 利用人数は20名程度としますので、団体内での調整をお願いします。
- 脱いだ服は各自で袋に収納することとし、使用する袋の持ち込みをお願いします。
- ドライヤーの持ち込みをお願いします。各宿泊室1台ずつ使用可能です。
- 浴室は利用後、各自で浴室内のシャワーヘッド・蛇口などをお湯で流してください。
- 脱衣所は利用後、設置された消毒液で手すり、ドアノブや棚等の消毒をお願いします。

8. 研修室等の利用について

- 各研修室等における入場人数を制限いたします。
 - ・多目的ホール（240名程度）
 - ・スズラン（50名程度）
 - ・ユキザサ（35名程度）
 - ・カタクリ（35名程度）
 - ・クルマユリ（35名程度）
 - ・ふれあい広場（50名程度）
- ※テーブルや大型物品を出して活動する場合、スポーツをする場合などは別途ご相談ください。
- 活動後は、設置された消毒液で使用物品や手すり、ドアノブやスイッチ等の消毒をお願いします。

9. リネン（シーツ、枕カバー）について※宿泊利用のみ対象

- リネン類は宿泊棟に準備いたします。使用後は、お付けした回収専用袋にまとめ、指定のリネン回収場所への持ち込みをお願いします。
- 鼻血の付着などの汚れたリネンは、ポリ袋にまとめ、事務室への持ち込みをお願いします。

10. プログラムについて

- 団体同士が交錯しないよう、事前に使用場所や時間帯を割り当てます。
- 令和4年度から野外炊事を再開します。プログラムの詳細については、ホームページをご覧ください。

11. 持ち物等

【全利用者】

- マスク
- 手拭き（ハンカチ、タオル等）
- 袋 数枚（マスクや使用したティッシュ等のゴミの持ち帰り用、入浴時に服を入れる用）
- 使い捨て手袋（食堂利用の回数分+予備分）
- その他活動内容に応じた持ち物

【団体代表者】

利用者名簿

※万が一、利用された方から感染者が出た場合の感染経路の特定等に活用させていただくため、代表者の方は、すべての利用者の「氏名」と「連絡先」を把握し、管理をお願いします。併せて、こうした情報が必要に応じ、保健所等の公的機関へ提供され得ることを、事前に各利用者へお知らせください。

体温計

- 手袋、ペーパータオル等のふき取るもの（消毒作業をされる方）
- 頭部をおおうもの（三角巾等）・手袋・エプロン（食堂で、汁物・ごはん・水の盛り付けを行う方）
- その他活動内容に応じた持ち物

12. その他

- 宿泊利用団体は、体調不良者の確認や夜間緊急時の対応等の確認のため、午後4:00から職員との連絡会を行います。団体代表者はエントランスホールにお越しください。
- 各自（各団体）が持ち込んだものから発生したゴミは持ち帰りをお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症については日々状況が変化しており、急な利用中止等の対応や利用の見直し・改訂をする場合があります。ご理解とご協力をお願いします。